

中学生版浦幌部始動!!

浦幌新聞



2020年(令和2年)
8月25日(火曜日)

発行元

特定非営利活動法人
うらほろスタイルサポート



浦幌部は「町外の高校に通うことになっても、浦幌町と関り続けたい」という思いから、当時中学校を卒業した子どもたちが自主的に立ち上げたものです。「中学生版浦幌部」は、浦幌中学校で取り組まれている昨年度の地域活性化案発表会の中で、中学生から提案された「僕達も浦幌部に参加したい」といった想いを受け、本格的に始まりました。中学生版浦幌部には、2年生3名と1年生3名の、合わせて6名の部員がいます。6月30日(火)に第1回目の活動を行い、以降は毎週火曜日に複合施設F U



活動の作戦会議

T A B A に集まっています。これまで行ってきた4回の活動の中で、はじめはゲームや自己紹介などをして交流を深めました。また、個人の興味のあること、好きなこと、得意なことなどを紙に書き出し、色を付けて整理した「イメージマップ」を作成しました。さらに一人ひとりのイメージマップをもとに、今後浦幌部で活動したいことを話し合い、「絵本を作りたい」「第一次産業を体験してみたい」「映像制作をしてみたい」などの声が挙がりました。また、これらの声に対し「自分だったらどんなこ



マインドマップ発表

とで協力できるか」というテーマのもと意見を付箋に書き出しました。例えば「絵本を作りたい」という意見に対しては「絵を描きたいです」「ストーリー作ります」「構成ならできます」など積極的な声が挙がりました。今後はこれまでの話し合いをもとにプロジェクト型の活動を進める予定です。浦幌部の中学生たちが自身の興味に基づき、町と関りながら活動していく様子を、浦幌新聞で今後もご紹介する予定です。応援よろしくお願ひします！
(地域おこし協力隊 見山夕莉)

町内小学校

両校で遠足

元気いっぱい！

浦小遠足



いってきます！

浦幌小学校で全校遠足が6月19日（金）に行われ、雨が心配される天気予報でしたが、過ごしやすい気温の中、予定通りに実施されました。目的地は、1・2年生が森林公園で、3・4年生は市街地でウォークラリーをしたあと

森林公園に向かいました。5・6年生は自転車で常室川を目指しました。

1・2年生は元気いっばいで、地域の人に会ったときには大きな声で挨拶をし、手を振る姿も見られました。森林公園ではアスレチックや学年全体でのゲームを楽しんでいました。
3・4年生のウォークラリーは今年初の取組で、町内の施設を事前に立てた計画に沿って巡っていく内容



遠くても一生懸命歩きます

でした。各施設には、その施設に関するクイズがあり、正解するとスタンプやサインがもらえます。子どもたちは協力して答えを出していました。

5・6年生は自転車でスタートし、本別線を通って常室川を目指しました。トコムロボのグラウンドで遊んだり、川遊びを楽しんだりしていました。

どの学年もお弁当を食べる前には手指の消毒をする、離れて食べるなどの感染対策が徹底されていました。子どもたちの思いっきり楽しむ姿を久しぶりに見ることができました。（地域おこし協力隊 見山夕莉

想いが届いた

上浦幌中央小遠足！

上浦幌中央小学校の遠足は7月3日（金）に行われました。子どもたちは、本別町の神居山を道の駅側の登山口から登り、本別公園を目指しました。登山道は付近に野生の動物が多く住んでいて、見つけた子ども



元気いっぱい登ります！

たちはとても嬉しそうでした。展望台からは本別町が一望でき、歓声が上がりました。当日は気温が高く汗だくになりながらも登山を楽しんでいました。本別公園では学年ごとのゲームのほか、おやつを食べたり、児童会企画のゲームを全校生徒で楽しんだりしていました。

行事がいくつも中止になる中、3密を防ぐなど気を付けながら実施することができてよかった」と話してくださいました。当日は想いが届いたかのような晴天で、子どもたちの楽しそうな姿を見ることができました。

今まで経験したことのない感染症の流行によって悩まされる日々が続いていますが、子どもたちがお弁当をおいしそうに食べる姿や友だちと元気いっばい遊ぶ姿を見ると、大人も元気をもらえるように思います。（地域おこし協力隊 見山夕莉



本別公園でおにごっこ

自然を満喫！ 浦小自然体験学習



川遊びするぞー！

7月13日（月）に浦幌小学校の1・2年生が留真川で自然体験学習（川遊び）を行いました。川遊び体験を通して地域の自然に親しむことを目的に実施されており、子どもたちは魚や水辺の生き物を観察し、川の水で思いっきり遊びました。これまでは1・2年生合同で川遊びが行われていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、

め、時間を分けて実施されました。

川には魚がたくさんいて、見つけたり捕まえたりすると歓声が上がりました。少し離れた場所では、水鉄砲やバケツなど、持ち寄った道具で水遊びをしていました。終わるころには子どもたちのほとんどがびしょびしょに濡れていました。

また、川遊びには地域の方にも参加していただきました。



魚を捕まえられるかな

した。子どもたちのサポートをしながらも、とても楽しそうにしていました。子どもたちに負けたくないくらい元気いっぱい、大人の方も全身がずぶ濡れの状態でした。学校に戻った後は一緒に遊んだ地域のみなさんとお弁当を食べ交流を深めました。

川の水の冷たさに負けず全力で遊んだことで、全身で浦幌町の自然を感じる事ができたのではないかと思います。子どもたちにはこれからも、ふるさと浦幌町の豊かな自然のエネルギーを受け、元気いっぴいに育ってほしいです。
（地域おこし協力隊 見山夕莉）

上浦幌小中 交通安全街頭 キャンペーン



旗を振って「こんにちは！」

7月16日（木）に上浦幌公民館の駐車場で、交通安全街頭キャンペーンが行われました。上浦幌中央小学

校の3・4年生と上浦幌中学校の子どもたち、地域の方が集まって交通安全を呼びかけました。

子どもたちは旗やたすき、自作したポスターを手き、公民館の駐車場で1列に並んでいました。警察の方が本別線を通る車に公民館の駐車場に入るよう誘導すると、旗を振ったりポスターを見せたりしながら「こんにちは」「安全運転よろしくお願いします」などと声をかけていました。地域の方は運転手に声をか



手作りのポスターで呼びかけ

け、止まってくれたお礼に子どもたちが作ったメッセージカードと牛乳を渡していました。軽自動車から大型トラックまで様々な車が通り、大きな車が来ると歓声が上がりました。全部で20台ほどの車に安全運転を呼びかけることができました。

閉会式で警察の方が「大きな道路ではスピードを出しすぎてしまうことがある」と話されていました。子どもたちの活動を顧みて車に乗る人には安全運転を心がけてもらい、浦幌町で事故が起これないことを切に願います。
（地域おこし協力隊 見山夕莉）